

阿南市合併10周年記念事業
瀬戸内美八 近松ひとり芝居
「宿命の巡礼歌～傾城阿波の鳴門より～」

日時 2月26日(日)
午前の部 開演11:00
(開場10:30)
午後の部 開演15:00
(開場14:30)

場所 コスモホール
(情報文化センター)

入場料 【全席指定】
S席 3,800円
A席 3,500円



※当日券は200円増し
(前売り券完売の場合、当日券は販売しません)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売場所 情報文化センター

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ



株式会社 平惣 代表取締役

平野 惣吉

阿南市出身。京都産業大学経営学部卒業。昭和63年に8代目惣吉襲名、株式会社平惣代表取締役就任。平成15年から徳島県書店商業組合理事長を務める。



対談

宝塚歌劇団星組の元男役トップスター

瀬戸内 美八

名西郡石井町出身。宝塚歌劇団星組の元男役トップスター。退団した現在は徳島市で「ダンススタジオひまわり」を主宰しながら宝塚OGの舞台俳優としても活躍中。



阿南市長

岩浅 嘉仁

阿南市合併10周年記念対談

瀬戸内美八さんが懸ける
芝居「宿命の巡礼歌」への想い

阿南市合併10周年を記念し、2月26日に瀬戸内美八さんによるひとり芝居「宿命の巡礼歌～傾城阿波の鳴門より～」を開催します。瀬戸内さんは、徳島出身で宝塚歌劇団星組の元男役トップスター。退団後は徳島市でジャズダンススクール「ダンススタジオひまわり」を主宰しながら、舞台俳優として活躍されています。今回は、岩浅市長、瀬戸内さん、株式会社平惣代表取締役の平野惣吉さんによる対談をお届けします。

— 今回の公演の見どころや想いなどをお聞かせください。

瀬戸内 ひとり芝居と聞くと堅苦しくて地味なものを想像されるかもしれませんが、歌もあれば踊りもあって、例えるなら一人ミュージカルのような感じです。第2部は他の出演者とショーを行いますので、とても華やかなものになっています。「宿命の巡礼歌」の話の筋は浄瑠璃の「傾城阿波の鳴門」そのまま、お弓・お鶴・十郎兵衛の3人、語り部の4役を1人で演じます。「傾城阿波の鳴門」は、徳島が舞台という点もあり、幼い頃から見てきた思い入れのある作品です。人形浄瑠璃

思うに、若者を呼び込むために必要なのは文化なのです。さらに芸術や文化を提供するためには、やはり市がリーダーシップを発揮して、さまざまな催しをやっていききたいですね。ところで、美八さんはなぜ宝塚に入られたのですか。

瀬戸内 高校2年の時に初詣で引いたおみくじに「芸能界に入りなさい」とあったので、ちょうど新聞で宝塚音楽学校の募集を見つけて受験しました。学校が宝塚の中でも踊りが得意だったり歌が得意だったり、さまざまなタイプのの方がいると思いますが、美八さんはどのタイプだったのですか。

瀬戸内 得意といえる分野はなかったです。宝塚は難しいところで、例えば歌が上手いと声楽専科、踊りがすごく上手ならダンス専科、芝居なら演劇専科など、その道のエキスパートが行く「専科」があります。トップスターには、一つのこと秀でていてる人よりも全てが普通でできる人がなれるようです。それと、運ですね。運をいかに上手に使うかです。

市長 それでもこうやって退団後も仕事のオフアワーが来ているというのは、運だけではないですよ。やはり何かしら光っている部分があるのだと思います。

— 瀬戸内さんと平野さんのつながりについてお話しいただけますか。

瀬戸内 私は月に1回、徳島刑務所内で放送している番組のディスクジョッキーをしています。そこではリスナーの方からさまざまな音楽をリクエスト

璃を見ていて「人間でやったらどういう風に見えるのだろう」と思ったのが今回の公演のきっかけです。10年ほど前に「近松幻想」をやらせていただいた時から「傾城阿波の鳴門」のひとり芝居をどうしてやりたいと思うようになり、浄瑠璃を習い始めたのです。そして3年前にようやくこの作品が完成し、東京などで上演しました。そして是非でも徳島でやりたいと、今回の阿南市での公演が決まったのです。

市長 美八さんは徳島が産んだ最大のスターといっても間違いはないと思いますので、我々としても光栄に思います。昨年の宝塚音楽学校の受験倍率は過去7年間で最高の27倍だったそうですが、今なおそれだけ人気がある宝塚と創業者の小林一三はすばらしいと思います。彼は「日本一の下足番になつてみる。そうしたら、誰も君を下足番にしておかぬ」という名言を残しましたが、そういう人の哲学が入った宝塚歌劇団で活躍していた美八さんが心を傾注して演じているのが、近松の作品であると。虚と実というのは薄皮一枚で隔たれていて、その微小な間にこそ芸術の奥義がある。これが近松門左衛門の「虚実皮膜論」の一つです。今回の公演はすばらしいものになるでしょう。私が

されるのですが、その曲の音源を提供してくださいとお願いしているのが、平野さんです。本当に感謝しています。

平野 ありがとうございます。それが縁で、私が所属している阿南ロータリークラブの50周年記念イベントにも瀬戸内さんにお越しいただきました。会員の皆さんに大好評でした。ところで、今回のひとり芝居の公演時間はどのくらいの長さですか。

瀬戸内 第1部「宿命の巡礼歌」が1時間10分で、第2部は北から南までの民謡をテーマにしたショーを行います。北海道のソーラン節から沖縄の鳩間節までをモデルにして、その中には阿波踊りもあります。これが大体30分なので、全体で2時間程度です。

平野 そこでは美八さん以外の方も出演されるのですか。

瀬戸内 あづみれいかさん、檀ひとみさん、雅景さんの元宝塚の3人がコーラスで出演します。また、阿波踊りの時には私のスタジオの生徒も出ます。「傾城阿波の鳴門」は「巡礼歌の段」と「十郎兵衛住家の段」の2段から構成されていますが、浄瑠璃ではほとんど「巡礼歌の段」しかありません。徳島の話なので、皆さんにはぜひ最後まで知ってもらいたいです。

— 最後に一言お願いします。

瀬戸内 テレビで見られるからと生の舞台を今まで見たことがない人もいます。阿南市合併10周年記念ということでチケットの価格も大阪や東京で公演する時の半額になっていますので、ぜひとも足を運んで生で見ていただきたいです。私も精一杯頑張ります。